

間伐・作業路開設講習

主催 飛騨農林事務所



実施日 平成24年 11月 1日 (木)
場 所 演習林 (清見町三日町菅平)
対 象 環境科学科 2年生

バックホウの操作



チェーンソーによる伐採

飛騨高山森林組合の方による

間伐方法の指導



【間伐の様子】

安全第一に、チェーンソー
を使い間伐作業を行った。

- ・ 立木の様子の確認
- ・ 倒す方向の確認
- ・ 受け口、追い口の

確認など



かかり木処理、枝払い、玉切りに挑戦



【造材の様子】

伐り倒した木を2M、3M、
4Mの長さに切りそろえる。

自分の伐った木は、どうなるの？



【木材の流通】

実習で伐った木は、木材市場に出荷され、その後、製材工場へ。

出荷

- 木材仕分け

木材市場

- 検知
- 木材市にかけられる

運搬

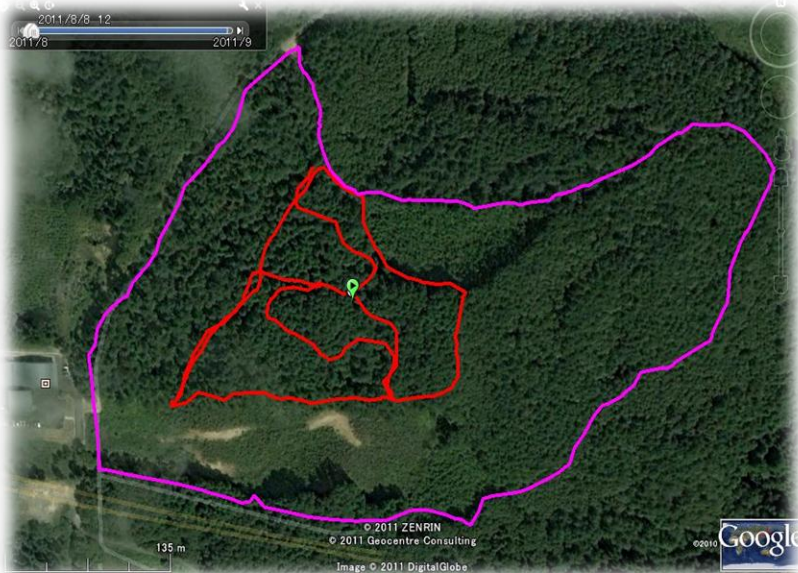
- 大型トラック運搬

各工場

- 製材工場
- ベニヤ工場
- チップ工場

森の中に作業のための、

道をつくることは大切なこと。



【路線計画、現地踏査】

- ① 図上調査
- ② 予定線形の図化
- ③ ハンドレベルの使い方
- ④ 勾配追い

等を行いました。



作業路開設実習



【作業道の施工実践】

作業道の開設の実演を見学後、バックホウの操作方法を学習。林内での作業道開設の実践。